

平成25年4月22日

報道機関 各位

国立市秘書広報課広報担当

緑川東遺跡出土の大型石棒の公開について

昨年の夏、緑川東遺跡（国立市青柳1・3丁目）で出土した4本の大型石棒を、発掘調査後初めて公開します。

公開される石棒は、縄文時代中期末から後期初頭（4000年前）と位置付けられる敷石遺構から、ほぼ完形（大きさ1m超）で4本並んで出土したものです。

通常、石棒は被熱していたり、破損していたりと、祭祀行為等にかかわる事例が大半ですが、そうした状況とは異なるなど、全国でも類を見ない状況にあり、注目されました。

また、文化庁主催の展覧会「発掘された日本列島2013」に都内の遺跡では唯一出品され、1年をかけて全国を展示巡回します。

それに先立ち、公開するものですので、ぜひ、取材・掲載方よろしく願いいたします。

記

公開期間 平成25年4月27日（土）～5月12日（日）

会場 くにたち郷土文化館 講堂前ホール（国立市谷保6231）

以上

問い合わせ

国立市教育委員会生涯学習課社会教育・体育担当

042-576-2111(内線323)